

このニュースは東京都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

東京都レンジャーってどんな仕事？

東京都レンジャーの仕事は、春の高尾山から冬の雲取山まで季節や地域で内容は様々です。今回は春の奥多摩地区における巡視の様子を中心にその一部を紹介します。

登山道や施設を点検する

危険なところはないか、わかりにくい案内や表示はないか、使いにくい施設はないかなどを一つ一つ利用者目線で点検します。

具体的には登山道、木橋、岩場の鎖やロープ、避難小屋、トイレ、植生保護柵、道標などを点検します。



シカ柵点検



鎖場点検



避難小屋点検



道標点検

その場でできる対応をする

その場ですぐにはできることは、その場で対応しています。規模が大きい作業は、道具や人をそろえて後日に対応しています。

具体的には危険な倒木などの処理、樹木の剪定や草刈り、ねじの締め付け、注意喚起などのパウチの張替え、ごみ拾いも行います。



倒木処理



注意喚起の掲示

利用者に伝える

日頃レンジャーが感じていることを利用者の皆さんにわかりやすく伝えるよう工夫しています。

具体的にはルールやマナーを記載したカードを配りながらポイントをお話したり、道案内をしたり、ナラ枯れや森林火災など今話題となっていることの注意点をお話しています。



利用ルールカードの配布



自然の変化を見守る

開花植物の確認、動物の目視だけでなく痕跡、ナラ枯れやニホンジカの影響、台風被害や積雪の状況なども繰り返し観察し、記録に残しています。



植物の記録中



動物の記録中





倒木にご注意ください

全国的に倒木のニュースを耳にしますが、自然公園内においても木が倒れる事案が増えております。寿命を迎えたもの、カシノナガキクイムシの大量発生の影響によりナラ枯れを起こしてしまったものなど理由は様々です。東京都レンジャーでは自然公園内の危険木調査を重点的に実施中で、自然公園利用者の多い場所や特に危険なものに関しては伐採を進めております。自然公園を利用する皆様には、雨の降った後や強い風が吹く日などに枯れ木の下で休憩をしないようにするなど、より一層の注意をお願いいたします。



倒木調査の様子
枯れた樹木の位置などを記録中



2m以上の枝が落ちてくることも…

👒 新人レンジャー紹介～新たな仲間が加わりました～

4月より新しく御岳地区担当として東京都レンジャーの仲間入りをした安田宏記です。子どもの頃から一登山者あるいは登山ガイド・インストラクターとして山登りやクライミングなどの野外活動に親しんできました。今後は都内の自然公園を中心とした地域の自然を守りつつ皆さんが安心安全に楽しく利用できるよう努めて参ります。見かけたら是非お声がけください！



4月から新しく高尾地区のレンジャーとなりました、田口麻子です。東京出身で2012年に1年だけ秩父多摩甲斐国立公園のアクティブレンジャー（環境省）として働いたことがあります。その後すぐに沖縄に行き、西表島でイリオモテヤマネコ、沖縄本島でヤンバルクイナの保護活動に関わってきました。

10年以上ぶりに東京に帰ってきました、一から勉強をしながらも頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

👒 東京都レンジャーの業務

- 1 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
 - 2 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
 - 3 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
 - 4 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

🌱 自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551